

## 2022年度前期授業評価アンケート 結果報告書

### 1. 2022年度前期授業評価アンケート対象科目について

2022年度前期の授業評価アンケートは、大学179講義（クラス別講義含む）、大学院19科目、短期大学69科目（クラス別講義含む）、計243科目を対象とし、2022年5月28日（土）～2022年6月30日（木）にMAS（Musashino Academic Station）上で行われた。以下にその結果を示す。

### 2. 回答者の内訳

受講者の総数（延べ人数）は6,030人で、うち大学：3,974人、大学院：36人、短期大学：2,020人であった。

### 3. 授業評価アンケート 回答率に関する結果

今年度の授業評価アンケートの全体回答率について、大学35.3%、大学院76.3%、短期大学66.2%、全体では46.2%となった（図1）。（以下、全てのグラフの数値において小数第2位を四捨五入）

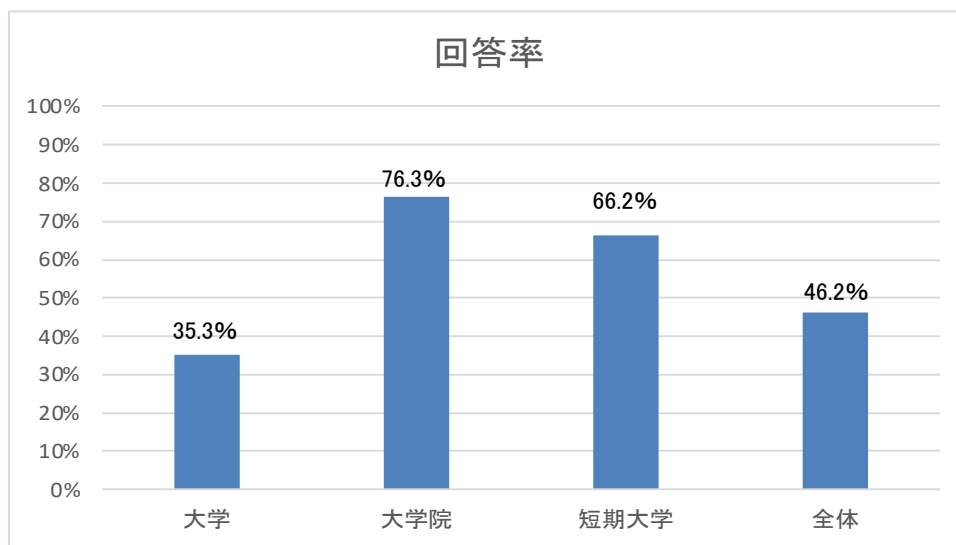


図1. 全体回答率（2022年度）

### 4. 項目別評価

授業評価アンケートは選択式20問、自由記述1問の計21問で構成されている。表1に選択式の設問内容を示す。（以下、数値は全て小数第3位を四捨五入）

#### 1) 全体の平均・傾向

2022年度の全回答平均は4.27ポイントであった。また、回答平均において4.5以上を示した科目は10科目であった。

表 1. 授業評価アンケート 選択式設問および平均値

設問	内容	2022 年度
1	これまでの授業を振り返って、内容は理解できましたか。	4.27
2	教員は授業の目標を十分に学生に説明していましたか。	4.44
3	授業内容は『シラバス』の内容に沿ったものであったと思いますか。	<b>4.48</b>
4	授業の中で成績評価の方法は明示されていたと思いますか。	4.39
5	教員は授業の開始・終了の時間を守って授業を進めていたと思いますか。	<b>4.55</b>
6	教員は効率的に教育機材（黒板・ビデオ・パソコンなど）を使用していたと思いますか。	<b>4.48</b>
7	教科書・参考書・配付資料などは有益であったと思いますか。（使用した場合のみ回答）	4.44
8	教員の声の大きさや口調は明瞭であったと思いますか。	4.47
9	教員の学生に対する言葉遣いは適切であったと思いますか。	<b>4.52</b>
10	教員の学生に接する態度は適切であったと思いますか。	<b>4.48</b>
11	授業に対する教員の熱意が感じられましたか。	4.44
12	授業内容は興味深いものでしたか。	4.33
13	教員が学生の理解力や反応に配慮して授業をしていたと思いますか。	4.37
14	教員は専門用語など難しい単語を用いる前に十分に説明していましたか。	4.43
15	教員は学生の質問や相談に適切に対応していましたか。	4.44
16	授業内容は十分に満足できるものでありましたか。	4.35
17	この授業を受けて、あなたの理解は深まりましたか。	4.23
18	この授業に対して、あなたの取り組みはどの程度のものでしたか。	4.13
19	この授業を受ける中で予習・復習の時間はどの程度ありましたか。 （外国語の会話練習、ピアノの練習等を含む）	<b>1.85</b>
20	この授業に対してのあなたの出席状況はどの程度となっていますか。 （現時点の状況でお答えください）	4.37
-	全体平均	4.27

## 2) 高い評価・低い評価を示した項目

設問の中で高値を示した主な項目は、「教員は授業の開始・終了の時間を守って授業を進めていたと思いますか。（設問 5, 平均 4.55 ポイント）」、「教員の学生に対する言葉遣いは適切であったと思いますか。（設問 9, 平均 4.52 ポイント）」、「教員は効率的に教育機材（黒板・ビデオ・パソコンなど）を使用していたと思いますか。」（設問 6, 平均 4.48 ポイント）」、「教員の学生に接する態度は適切であったと思いますか。（設問 10, 平均 4.48 ポイント）」であった。

また、低値を示した主な項目は、この授業を受ける中で予習・復習の時間はどの程度ありましたか。（外国語の会話練習、ピアノの練習等を含む）（設問 19, 1.85 ポイント）」であり、平均 2 ポイント以下の講義が散見された。

## 【2022 年度後期以降の予定】

- ・2022 年度後期授業評価アンケート：10 月下旬（大学祭後）～11 月中の予定。

以上